

大黒天像、花びん、瓦片

寄贈／田中栄章

爆心地から約 1,100m 竹屋町(現在の富士見町)

田中彰さん(16歳)が、自宅焼け跡から見つけたもの。

彰さんは、父・栄基さんと妹・寛子さんを原爆で亡くした。彰さんは、原爆の話をするのではなく、89歳で亡くなるまでこれらを棚に飾り、大切にしていた。

